

滋賀、近江八幡発。街に息づくアール・ブリュットの世界。
出展数 4200 点以上。日本の作品に加え、欧州の美術館に所蔵される作品を展示！

アール・ブリュット☆アート☆日本3

3月21日(月・休)まで開催！

アール・ブリュット☆アート☆日本3

2016年2月20日(土) — 3月21日(月・振休)

会場 | ボーダレス・アートミュージアム NO-MA + 近江八幡市旧市街4会場
開館時間 | 10:00 - 17:00 | 休館日 | 月曜日(3月21日は休館)

出展者 | **グギング芸術家の家(オーストリア)**、**メンタルケア美術館(スウェーデン)**
五十嵐勝美、石野敦祐、泉麻、岩崎司、小嶋正純、小西節雄、柳万寿絵、鈴木勇貴、豊城一英、
橋本健一、林田賢一、藤岡純機、松尾吉人、村田清司、山原正己 ※50名程、敬称略

主催 | 社会福祉法人グロー (GLOW)「生きるとは何か」をテーマに
【協賛(予定)】滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会
【協力】一般社団法人近江八幡観光振興協会、近江八幡市まちづくりセンター25、近江八幡市八幡学区第三区自治会、
社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会、滋賀県高齢福祉センター、滋賀県高齢者支援センター、
特定非営利活動法人近江ネットワープ協会、滋賀県立精神保健センター、NPO法人しるふくし協会

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

「アール・ブリュット☆アート日本3」では、近江八幡の歴史ある街並みにたたずむ町屋などの古い建物を利用し、複数の会場でアール・ブリュットの作品を展示します。

国内 15 作家と海外 8 作家、計 23 名による作品約 4200 点が一堂に集結し、ボーダレス・アートミュージアム NO-MA を拠点に、近隣の町屋など計 5 会場にて、およそ 1 ヶ月に渡り、貴重な作品を見ることが出来る展覧会です。

本展覧会は、今年で 3 回目を迎えますが、例年、地域の方々を中心としたボランティアスタッフにサポート頂き、共に展覧会を作りあげています。近江八幡という情緒溢れる街に息づいた、めくるめくアール・ブリュットの世界をご堪能ください。

※アール・ブリュット(仏: Art Brut)

「生の芸術」という意味のフランス語。Art は芸術、Brut はワインなどが生(き)のままである様子を表す。正規の美術教育を受けていない人が自発的に生み出した、既存のモードに影響を受けていない絵画や造形などを指す。

会期: 2016年2月20日(土)~3月21日(月・振休)

場所: ボーダレス・アートミュージアム NO-MA 他近隣の町屋など計5会場

【展覧会の見どころ】

- ・作家数 23 名、総出展数 4254 点！ アール・ブリュットの展覧会。
(海外出展者 8 名、日本の出展者 15 名)
- ・近江八幡の情緒豊かな街並みとアール・ブリュット作品のコラボレーション。
- ・多くの著名な作家を輩出した「グギング芸術家の家(オーストリア)」収蔵作品来日。
- ・「メンタルケア美術館(スウェーデン)」収蔵作品を日本初公開。
- ・会期中は 80 名を超えるボランティアスタッフが活躍。ボランティアと共に作り上げる展覧会。

【問い合わせ / 掲載用写真貸出・取材】

社会福祉法人グロー 法人本部企画事業部 (ボーダレス・アートミュージアム NO-MA)
担当: 山田・渡邊・横井 〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 4837 番地の 2
TEL: 0748-46-8100 FAX: 0748-46-8228 MAIL: kikaku@glow.or.jp

展覧会概要

- タイトル アール・ブリュット☆アート☆日本3
- 会 期 2016年2月20日(土)～3月21日(月・振休)
- 出 展 者 ■グギングの芸術家の家(オーストリア)
オーガスト・ワラ / ヨハン・ガーバー / ヨハン・ハウザー /
オスワルド・チルトナー
■メンタルケア美術館(スウェーデン)
エルサ・グリューネヴァルド / ハーマン / カイ・フランクリン /
パール・ヤルマール
■日本の出展者
五十嵐勝美 / 石野敬祐 / 泉巖 / 岩崎司 / 小幡正雄 / 小西節雄 / 鮎万里絵 /
鈴村勇貴 / 曾祇一晃 / 橋脇健一 / 林田嶺一 / 藤岡祐機 / 松尾吉人 /
村田清司 / 山際正己
- 会 場 滋賀県近江八幡市内5会場
・ボードレス・アートミュージアムNO-MA(永原町上16)
・奥村邸(永原町上16永原町上8)
・旧八幡郵便局(永原町上16仲屋町中8)
・旧吉田邸(永原町上16多賀町758)
・カネ吉別邸(永原町上16為心街元)
- 開催時間 10:00～17:00
- 休 館 日 月曜日(3月21日は開館)
- 入 館 料 当日券:1000円(全館共通パスポート)、300円(一館チケット)
当日券取り扱い:ボードレス・アートミュージアムNO-MA、旧八幡郵便局、
チケットぴあ(Pコード767-267)
中学生以下、障害のある方と付添者1名は無料 ※()内は20名以上の団体料金
- 主 催 ボードレス・アートミュージアムNO-MA
社会福祉法人グロー(GLOW)～生きることが光になる～
- 助 成 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業
- 後 援 滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会
協 力 一般社団法人近江八幡観光物産協会、近江八幡おやじ連ポレポレ25、近江八幡市
八幡学区第三区自治会、社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会、滋賀県高次脳機能障
害支援センター、滋賀県発達障害者支援センター、特定非営利活動法人就労ネット
ワーク滋賀、滋賀県立精神保健福祉センター、NPO法人しみんふくし滋賀



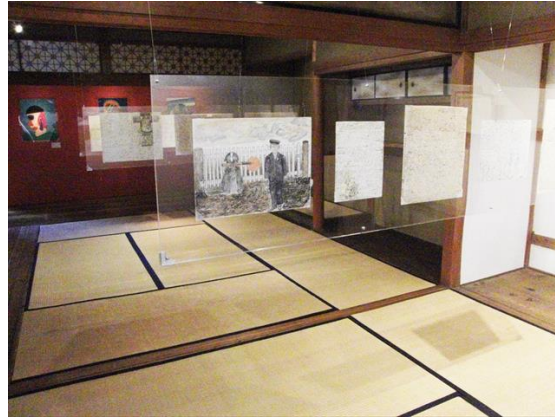
【ボードレス・アートミュージアムNO-MA】とは？

滋賀県近江八幡市の歴史ある重要伝統的建造物群保存地区にあり、昭和初期の町家を改築し2004年6月に開館した、社会福祉法人グローが運営するミュージアムです。障害のある人の表現活動の紹介にとどまらず、現代アーティストの作品と共に展示し「人の持つ普遍的な表現の力」を感じることができる企画展を開催しています。また、「障害者と健常者」をはじめ様々なボーダー(境界)を超えていく試みを実践し、アール・ブリュットを扱うミュージアムとして国内外から注目されています。

[会場・出展者 紹介]

1. ボーダレス・アートミュージアム NO-MA

国外のアール・ブリュット作品を展示しています。



「グギング芸術家の家」(オーストリア) 4名出展 出展数：26点

オーガスト・ワラ Augst WALLA 1936-2001

ヨハン・ガーバー Johann GARBER 1947-

ヨハン・ハウザー Johann HAUSER 1926-1996

オスワルド・チルトナー Oswald TSCHIRTNER 1920-2007



オーストリアのウィーン郊外にある「グギング芸術家の家〈Museum Gugging〉」は、精神科医のレオ・ナヴラティル博士によって創設された、アーティストがともに生活をしながら創作活動をする場です。左の写真は、建物の外観です。このインパクトのある建物は、一度見たらなかなか忘れられません。この絵もここで生活をするアーティストが描いたものです。1981年に創設された芸術の家では、これまで多くの作家によって、純粋で力強い作品が生み出されてきました。そして芸術家の家の近くに、小児科棟であった建物を改修してグギング美術館が2006年に開館しました。

「メンタルケア美術館」(スウェーデン) 4名出展 出展数：29点

エルサ・グリューネヴァルド Elsa GRÜNEWALD 1907-1988

ハーマン Herman

カイ・フランクリン Kaj FRANKLIN 1955-1997

ペール・ヤルマール Per HJALMAR



「メンタルケア美術館〈Mentalvårdsmuseet〉」は、スウェーデン中部のダーラナ県セーテル市にある精神科医療に関する美術館で、ダーラナ県議会の文化委員会により運営されています。

美術館は1987年に創立され、1910年から現在までの品々を収集しています。展示品は、絵画をはじめとする患者の作品と、看護や介護に使われた用具の2つのカテゴリーに分類されます。保管された品々を通して、現在の精神科医療にいたるセーテル市の病院の移り変わりを見ることができます。

病院で作られるものの大部分は実用品で、患者による自由な制作や創作活動は必ずしも奨励されていませんでした。そのため、多くの患者は創作活動に専念するために、素材も制作時間も病院の目を盗んで手に入れる必要がありました。しかし、個人的な表現が許されない状況や厳しい規制にもかかわらず、熱心に創作に励む強い個性を持った患者がときおり現れました。

2. 奥村邸

泉 巖 Iwao IZUMI 1934-2013 滋賀県出身 14点出展 (画像: 右)

小西 節雄 Setsuo KONISHI 1947- 滋賀県在住 ※カネ吉別邸にも展示 14点出展

鮎 万里絵 Marie SUZUKI 1979- 長野県在住 6点出展 (画像: 左)



3. 旧八幡郵便局 ※観覧料無料

鈴木 勇貴 Yuki SUZUMURA 1986- 愛知県在住 14点出展 (画像手前の立体作品)

村田 清司 Seiji MURATA 1952-2015 滋賀県 42点出展 (画像億の平面作品)

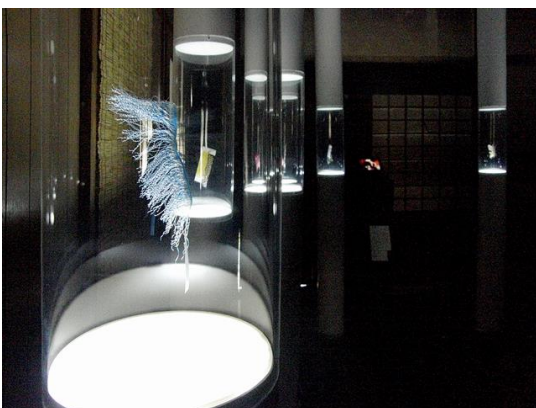


4. 旧吉田邸

石野 敬祐 Keisuke ISHINO 1987- 鹿児島県在住 176点出展 (画像: 右)

曾祇 一晃 Kazuaki SOGI 1977- 大阪府在住 7点出展

藤岡 祐機 Yuki FUJIOKA 1993- 熊本県在住 9点出展 (画像: 左)



5.カネ吉別邸

| | | | | |
|--------|-------------------|-----------|-------|-----------------|
| 五十嵐 勝美 | Katsumi IGARASHI | 1951- | 山形県在住 | 8点出展 |
| 岩崎 司 | Tsukasa IWASAKI | 1928-2006 | 岩手県 | 49点出展 (画像：左) |
| 小幡 正雄 | Masao OBATA | 1943-2010 | 兵庫県 | 50点出展 |
| 橋脇 健一 | Kenichi HASHIWAKI | 1952- | 兵庫県在住 | 668点出展 |
| 林田 嶺一 | Reiichi HAYASHIDA | 1933- | 北海道在住 | 11点出展 |
| 松尾 吉人 | Yoshito MATSUO | 1966- | | 19点出展 |
| 山際 正己 | Masami YAMAGIWA | 1972- | 滋賀県在住 | 3,114点出展 (画像：右) |



ボランティアスタッフと共に作りあげる展覧会



受付をするボランティアスタッフ(左)

研修にて出展者の作品を見学(右)

今回の展覧会では、NO-MAの近隣や県外から、10代から70代までの総勢83名のボランティアスタッフが受付や案内をしています。ボランティアは事前に出展者の制作現場を見学するなど研修を受けており、鑑賞者へのガイドスタッフとしても活躍しています。

また、会期中にはボランティアによるギャラリートークや座談会などを企画しており、活動を通して感じたことをお話しいただきます。※イベント(3)(4)をご覧ください。

関連イベント

(1) メンタルケア美術館 スペシャルギャラリートーク

本展出展者カイ・フランクリン(1955-1997)／メンタルケア美術館(スウェーデン)は、4600点にものぼる鉛筆画を残しました。

カイ・フランクリンの研究者のヨハナ ハスト氏(メンタルケア美術館キュレーター)をお招きして、ギャラリートークを開催します。

講師:ヨハナ ハスト(Johanna Hästö)

(メンタルケア美術館 キュレーター、アシスタントガイド、アーティスト)

日時:2016年3月5日(土)15:00~16:00

会場:ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

定員:20人(要予約/要観覧料)

※同日13:30より会場を巡るギャラリートークが開催されます。詳しくは(4)を参照ください。



ヨハナ ハスト氏

(2) 講演「そこに住む人たちとつくる展覧会——アール・ブリュットが息づく近江八幡——」

地域の人たちと美術館が力を合わせて開催する展覧会と、そこから生まれる豊かなコミュニケーションについて、文化の根付く“近江八幡”を切り口にお話しいたします。

講師 : 井口貢(同志社大学政策学部政策学科教授)

聞き手:アサダワタル(日常編集家)

日時 : 3月20日(日)13:30~14:45

会場 : 酒游館(近江八幡市仲屋町中6)

定員 : 50名(要予約/参加費無料)



井口貢氏



アサダワタル氏

(3) 座談会「ボランティアスタッフが観て感じた“アール・ブリュット”」

本展を支えるボランティアスタッフや、地域の方、NO-MA 学芸員とともに、「ボランティア」や「地域で開く展覧会」が持つ可能性について語り合います。

日時:3月20日(日)15:00~16:30

会場:酒游館(近江八幡市仲屋町中6)

定員:50名(要予約/参加費無料)



(4) ギャラリートーク

ボランティアスタッフがそれぞれの語り口で、作品の楽しみかたや作者のエピソードについて紹介するトークイベントです。

日時:3月5日(土)13:30-15:00 @NO-MA、奥村邸、旧八幡郵便局

3月6日(日)13:30-15:00 @旧八幡郵便局、カネ吉別邸、旧吉田邸

3月19日(土)13:30-15:30 @旧吉田邸、カネ吉別邸、奥村邸、NO-MA

集合場所:各回とも最初の会場に集合してから一緒に展示会場を回ります。

定員:各回10名(要予約/要観覧料)※お近くのチケット売り場で事前にお買い求めください。

イベントのご予約・お問い合わせ

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

滋賀県近江八幡市永原町上16 TEL/FAX: 0748-36-5018 URL: <http://www.no-ma.jp/>

同時開催

イベント中、近隣にある二つの施設でも、アール・ブリュット作品の展示を行っています。いずれも入館無料です。本展とあわせてお楽しみください。

旧伴家住宅 (近江八幡市新町 3-15)

「シガカラー2」

滋賀で暮らす 5 人の作者による企画展です。

本展覧会開催にあたり、2015 年 7 月から県内の障害福祉施設、特別支援学校等の協力を得て作品調査を実施してきました。また、4 人の委員による「評価委員会」を設置し、作品のもつ魅力を伝えるための展示方法についての検討も行いました。



■出展者

北村 空雅 Kitamura Kuuga

篠原 尚央 Shinohara Nao

西川 智之 Nishikawa Satoshi

羽賀 詢 Haga Jun

平野 義明 Hirano Yoshiaki

■助成

障害者の芸術活動支援モデル事業(厚生労働省補助事業)

かわらミュージアム (近江八幡市多賀町 738-2)

滋賀県事業「ふらっと美の間」によるアール・ブリュット作品展示です。

■出展者

比嘉野歩治、藤野公一、大江正章、澤田真一

※プレゼント用招待券を 10 枚までご用意いたします。ご希望の場合は枚数をお知らせください。

【問い合わせ / 掲載用写真貸出・取材】

社会福祉法人グロー 法人本部企画事業部(ボーダレス・アートミュージアム NO-ME)
担当: 山田・渡邊・横井 〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 4837 番地の 2
TEL: 0748-46-8100 FAX: 0748-46-8228 MAIL: kikaku@glow.or.jp